

2024(令和6年) 2月号

NO.242

発行：布野町まちづくり連合会

〒728-0201 三次市布野町上布野1196-1

tel 0824-54-2119 / fax 0824-54-2956

# 布野

ふの  
まちづくり

届いたよ アメリカからのグローブが  
「野球やろうぜ」夢と希望と

メジャーリーグで大活躍の大谷翔平選手から、野球のすばらしさや夢を与えるため日本の全ての小学校に贈られたグローブ。布野小学校にも1月の半ばに届けられ、少年野球・布野ブルースカイの子どもたちが披露してくれました。

布野町の人口・世帯（令和6年1月28日現在）

人口1,292人（-2）（男634人 女658人） 世帯数568世帯（±0）



# 町内 あっち・こっち フラワーアレンジメント

## \* 布野地区母子保健推進員イベント \*

12月25日（月）布野生涯学習センターで、布野地区母子保健推進員のイベント「ミニ・フラワーアレンジメント作り🌸」が開催されました。

参加されたのは、布野町内の未就園児の子どもさんと保護者の皆さん。参加者はそれぞれ素晴らしいセンスで、素敵なフラワーアレンジメントを作っておられました。

未就園児の子どもさん達も、楽しく遊んで過ごしていました(\*^o^\*)



母子保健推進員イベントでの作品



お母さんたちの楽しいひと時の様子



作品を前に並ぶ生け花同好会の皆さん

## \* 戸河内生け花同好会 \*

12月27日(水)戸河内下会館で「新年を飾るフラワーアレンジメント研修」が開催されました。

三次花壇から講師を招いて、久しぶりに集合した会のメンバー9人で、和気あいあいと研修し、家庭で新年を飾る作品を作りました。

## 第170回 芥川賞・直木賞 決定!

**芥川賞** 九段 理江 『東京都同情塔』

**直木賞** 河崎 秋子 『ともぐい』  
万城目 学 『八月の御所グラウンド』



### 一般書



### 「大人暮らし」の 無印良品

(主婦の友社)

大人ならではの生活の変化に対応しながら、すっきり身軽に暮らせる術が紹介されています。三次にもお店ができたので、すぐに取り入れることができるのがうれしいですね♪

### 新着資料の紹介

### 児童書



### やまをとぶ

きくち ちき  
／文と絵  
(岩波書店)

ぼくが暮らす家は山に囲まれていて、周りにいろんな生き物が住んでいるんだ。山は大きくて空は広い。命のきらめきと生きる喜びを、心をこめて描いた絵本です。

### 憲吉物語 -上京編-

1909年(明治42年)伊藤左千夫を訪ねて入門し「アララギ」に参加。斎藤茂吉や古泉千樫らと交流が始まったんだピョン。

翌年7月高校卒業。9月東京帝国大学(現 東京大学)入学。土屋文明、石原純らと出会う。

10月に盟友の堀内卓と23歳で急逝したんだ。憲吉に短歌の素晴らしさを教えた友人だ。

ちなみに布野では1909年に横谷ふれあい会館近くに横谷小学校が新築移転。建築費600円だったピョン。

まちのできごと

布野図書館

### 絵本の会・空色のたね

おはなし会

2月17(土) 10:30~

場所：布野図書館

たたみコーナー

対象：あかちゃんからどなたでも  
※初めての方大歓迎!  
※ポイントカードを持ってきてね。

布野図書館 TEL 54-2288

2月のセンターカフェは第3水曜日ではなく、2/25(日) イベント・春よ来い 冬から目覚めのカフェ・タイム(※右頁参照)と兼ねての開催といたします。(布野町まちづくり連合会)



～布野町地区社会福祉協議会 主催～

## 健康講演会

### 『認知症の理解』

講師 **中村 英典** 先生  
(中村医院)

と き **3月2日** (土) 13:30～15:00

ところ **布野生涯学習センター**

申込締切 2/27 (火) ※送迎あります。  
申し込み時にお知らせください。

申込先 三次市社会福祉協議会布野支所  
(布野保健福祉センター) **TEL 54-2042**

新企画

拡大版

センター・カフェ

春よ来い!

冬から目覚めの **カフェ・タイム**



**本格 自家焙煎珈琲!**



毎月第3水曜日に開催しているセンター・カフェ。  
2月は日程を変更、農作業が本格化する前に町内の  
幅広い交流を目的に開催します。  
気軽にコーヒー飲みに来てね!

**バザー**

数量限定 売り切れ御免!

- ・うどん ・ピザ
- ・フランクフルト など



**アトラクション**

- ・布野放課後子ども教室 (落語、けん玉)
- ・琴の演奏 ・お笑いトーク ・紙芝居
- ・福まき 他

**いろいろ**

- ・射的ゲーム ・遊具コーナー
- ・プロカメラマン撮影会 『子どもの笑顔を思い出に…』
- 📷 プロカメラマンによるこの日限りの限定企画 (1組3,000円)

と き **2月25日** (日)

**9:30～開場・開会**

～12:30頃 終了予定

ところ **布野生涯学習センター**

募集します

布野地区公衆衛生推進協議会  
／三次体協布野支部 事業

## 健康ウォーク

### 第11回広島ウォーク in 広島みなとフェスタ

広島3大イベントの一つ『広島みなとフェスタ』  
でのウォーク大会です。宇品一周の10kmコース。  
ウォーキング後はフェスタ・イベントに参加します。

**参加費** 1,000円 (小学生以下無料)

※大会エントリー料、バス代含む

※イベント参加のため、昼食は各自で対応  
していただきます。

**募集人数** 40名程度

**申込み** **2/19**～受付開始。定員になり次第締切り

**3/17 (日) 開催**  
**広島みなと公園**  
(広島市・宇品)

【行程】

7:00～ 横谷バス停

※以下、国道上のバス停で乗車

7:30～ 道の駅 (発)

↓〈中国道経由〉

9:30 宇品港 (着)・受付

10:00～12:30 ウォーク

12:30～15:00 フェスタ参加

15:15～ 宇品港 (発)

↓〈中国道経由〉

17:20～ 布野 (着予定)

「カフェタイム」「健康ウォーク」の問合せ 布野町まちづくり連合会 **TEL 54-2119**





# I Love 横谷神楽団!!

大原宮地区 長谷川 克博

私は横谷神楽団に所属しており、入団して27年になりました。以前は鬼を舞い太鼓をしていましたが、現在は舞台上がることもほとんどなくなり、音響をしながら若い団員が生き生き舞うのを特等席から見るのが楽しくてなりません。

振り返ると、様々な方々に支えられてきました。昭和60年に神楽団を立ち上げていただいた先輩方。立ち上げに際し、ご支援いただいた横谷地域そして布野村内外の個人・企業の皆さん。広島市周辺などから通ったり、横谷で神楽を続けるために三次市内に移住や転職している団員達。年間約40回の公演のお声掛けいただいた主催者の皆様。横谷子ども神楽クラブに通っている子ども達と保護者の皆さん…

挙げれば限りはありませんが、このご縁に感謝しかありません。

コロナ禍の辛い日々を耐え、公演も練習も日常が戻ってきました。また横谷子ども神楽クラブでは、市内各地や世羅町・飯南町から通ってくる17人の子ども団員の育成に取り組



んでおり、横谷ふるさとセンター体育館に子ども達の声が響くのは嬉しい限りです。

そんな横谷ふるさとセンターは現在、布野町まちづくり連合会の指定管理で、練習や公演の場所として利用させていただいていますが、様々な課題がある中で今のままでは利用できなくなることが悩みです。

横谷の神楽として、子や孫に自信を持って伝承できる神楽団を目標に活動を始めた横谷神楽団です。課題はありますが、感謝の気持ちを受け継ぎながら取り組んでいきます!

投稿コーナーでは皆様からのお便りを募集しています。「ほっこり、元気」なお話大歓迎! 採用分にはオリジナルトートバッグを進呈。

【問】布野町まちづくり連合会 Tel 54-2119

## 令和5年分市民税・県民税申告の相談受付

**相談は事前に予約が必要です**  
(予約は電話で随時受け付けます)

令和5年中(令和5年1/1~12/31)の所得等の申告相談を布野支所で受け付けます。

【相談期間】2/16(金)~3/15(金) ※土・日・祝日を除く 各日とも8:45~16:00

### 申告に必要なもの

- 収入のわかるもの  
… 給与や年金の源泉徴収票、支払い調書など
- 支出のわかるもの  
… 各種保険料の控除証明書、医療費通知など
- 個人番号が確認できるもの … マイナンバーカード  
又は個人番号の入った住民票など個人番号の確認ができるもの。 ※申告される方全員分
- 本人確認書類 … マイナンバーカード・保険証・  
運転免許証など ※申告される方全員分
- 通帳
- 昨年の申告書  
※申告に必要なものについて、詳しくは広報みよし1月号と一緒に配布の「市民税・県民税(住民税)の申告相談受付のお知らせ」をご確認ください。  
※医療費控除は医療費控除明細書の添付が必要です。

予約・問合せ先: 三次市布野支所 ☎ 54-2111

### ホリデー申告

平日の申告が難しい方には、次の休日に三次市全域を対象にした申告を行います。

【受付日時】 2/23(金・祝)

午前8時45分~午後4時

【会場】みよしまちづくりセンター ※予約不要

### 交通安全啓発グッズ配布

三次市交通安全協会布野支部(新宅美春 支部長)では、交通事故のない安全安心な布野をめざし、布野保育所と小中学校に交通安全啓発グッズを配布されました。

園児には「いかのおすし」の塗り絵など、小中学生には反射トートバッグやバンドなどが贈られました。



布野保育所でのグッズの配布